

## 水産物の市況について(令和6年3月及び令和6年4月)

—東京都中央卸売市場における令和6年3月(令和6年2月21日～令和6年3月20日集計)の市況と、  
令和6年4月の市況見通し(前月との比較)—

### I 令和6年3月の全体の市況

東京都中央卸売市場における総入荷量(水産物の生鮮品、冷凍品及び加工品の合計)は、前月からやや減少で推移し、前年同月比でもやや減少で推移しました。卸売価格(水産物全体の1キログラム当たり平均価格)は、前月から横ばいで推移し、前年同月比でも横ばいで推移しました。

### II 令和6年4月の主要品目の市況見通し

#### 「まいわし(生鮮品)」

東京への入荷量は横ばい、卸売価格は横ばいで推移すると見込まれます。

#### 「さけ類(塩蔵品・冷凍品)」

東京への入荷量は銀ざけ主体に横ばい、卸売価格は高値・横ばいで推移すると見込まれます。

#### 「さば(生鮮品)」

東京への入荷量はやや減少するものの、産卵の盛期に入り、身質が低下することから、卸売価格は横ばいで推移すると見込まれます。

#### 「するめいか(生鮮品・冷凍品)」

東京への生鮮品・冷凍品の入荷量は少なく・横ばい、卸売価格は高値・横ばいで推移すると見込まれます。

#### 「あじ(生鮮品)」

東京への入荷量は増加し、卸売価格は弱含みで推移すると見込まれます。

#### 「まぐろ(冷凍品)」

東京への入荷量は全体では横ばい、卸売価格は高値・横ばいで推移すると見込まれます。

#### 「かつお(生鮮品)」

東京への入荷量は増加し、卸売価格はやや弱含むと見込まれます。

#### 凡例(目安)

増減率	入荷量	卸売価格
0～2%	横ばい	横ばい
3～10	やや増加(減少)	やや強(弱)含み
11～20	増加(減少)	強(弱)含み
21～50	かなり増加(減少)	かなり強(弱)含み
51～	大幅に増加(減少)	—

**東京都中央卸売市場への総入荷量・卸売平均価格(概数)**

(単位:千トン、円/kg)

	3月		前月		前々月	
	入荷量	価格	入荷量	価格	入荷量	価格
6年	25	1,490	26	1,502	27	1,782
前年	26	1,455	26	1,446	26	1,764

注1:入荷量及び卸売価格は、それぞれ前月の21日から当月の20日までの暫定数値。

注2:入荷量は生鮮品、冷凍品及び加工品の合計。

**主要品目の価格**

(単位:円/kg、%)

	東京都中央卸売市場卸売価格(概数)			
	3月	前月対比	前年同月対比	平年同月対比
まいわし(生鮮品)	435	108	108	126
さけ類(平均)	1,245	107	109	127
(ぎんざけ塩蔵品)	1,298	110	114	132
(あきさけ塩蔵品)	922	112	93	128
(べにざけ塩蔵品)	1,497	113	98	108
(さけ類冷凍品)	1,225	106	107	127
さば(生鮮品)	542	99	92	133
するめいか(平均)	1,612	111	150	175
(生鮮品)	1,379	100	128	150
(冷凍品)	2,354	142	220	248
あじ(生鮮品)	704	92	99	118
まぐろ(冷凍品)	1,649	95	82	106
(めばち冷凍品)	1,180	97	90	107
(きはだ冷凍品)	1,315	97	96	121
(くろまぐろ冷凍品)	2,939	92	73	89
(みなみまぐろ冷凍品)	1,973	101	79	98

注1:品目により、市場で水産物の大きさ等が異なることから、主要な水産物の価格データを掲載。

注2:3月の価格は1~20日までの速報値を元に算出。平年とは令和元年~令和5年の加重平均値。

注3:さけ類冷凍品は、主として、ぎんざけ、あきさけ、べにざけ及びアトランティックサーモンが含まれる。

注4:まぐろ(冷凍品)は、めばち、きはだ、くろまぐろ及びみなみまぐろが含まれる。

問合せ先:水産庁加工流通課企画調査班

代表 03-3502-8111

内線 6618 中島、山崎

直通 03-3591-5613